

議案第 1 2 号

学校職員の出勤簿及び出勤記録整理規程の一部改正について

上記の議案を提出する。

平成 31 年 3 月 8 日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

(提案内容)

別紙のとおり改正する。

(提案理由)

職員の自己啓発等休業制度の導入に伴い、関係規定の一部改正を行う必要がある。

学校職員の出勤簿及び出勤記録整理規程(平成12年墨田区教育委員会訓令第10号)の一部を次のように改正する。

平成31年3月8日

墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

(下線部分は改正部分)

改正後		改正前	
別表第2		別表第2	
事由	表示	事由	表示
1~33 〔略〕	〔略〕	1~33 〔略〕	〔略〕
<u>34</u> 自己啓発等休業	自啓	〔新設〕	
<u>35</u> 配偶者同行休業	同休	<u>34</u> 〔同左〕	〔同左〕
<u>36</u> 交通機関の事故等による欠勤		<u>35</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>37</u> ストライキ参加による遅参		<u>36</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>38</u> その他の理由による遅参	遅	<u>37</u> 〔同左〕	〔同左〕
<u>39</u> 早退	早	<u>38</u> 〔同左〕	〔同左〕
<u>40</u> 私事欠勤		<u>39</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>41</u> 不参		<u>40</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>42</u> 公務上の傷病		<u>41</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>43</u> 通勤途上の傷病		<u>42</u> 〔同左〕	
ア・イ 〔略〕	〔略〕	ア・イ 〔略〕	〔略〕
<u>44</u> 休職		<u>43</u> 〔同左〕	
ア~ウ 〔略〕	〔略〕	ア~ウ 〔略〕	〔略〕
<u>45</u> 停職	停職	<u>44</u> 〔同左〕	〔同左〕
<u>46</u> 地方公務員法第55条の2第1項の規定による職員団体等の事務従事	専従	<u>45</u> 〔同左〕	〔同左〕

4.7 教育公務員特例法第14条の規定による休職	結休	4.6	〔同左〕	〔同左〕
4.8 職員の職務に専念する義務の免除に関する規則（昭和53年特別区人事委員会規則第14号）第2条各号に規定する職務に専念する義務の免除	免	4.7	〔同左〕	〔同左〕
4.9 厚生計画参加に係る職務に専念する義務の免除	免	4.8	〔同左〕	〔同左〕

付 則

この訓令は、平成31年4月1日から適用する。

議案第 13 号

学校（園）医等の退任に伴う感謝状の交付について

上記の議案を提出する。

平成 31 年 3 月 8 日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

（提案内容）

別紙のとおり交付する。

（提案理由）

墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱第 2 条第 2 号に基づき、感謝状を交付する必要がある。

学校（園）医等の退任に伴う感謝状の交付について

1 主旨

平成 31 年 3 月 31 日付で退任する学校（園）医等に対し、墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱に基づき感謝状を交付する。

2 退任者

退任者名 (敬称略)	職名	学 校 名	勤続年数 H31 年 3 月末現在	退任年月日等
荒川 幸雄	学校歯科医	小梅小学校	17 年	平成 31 年 3 月 31 日
和泉 一清	学校歯科医	業平小学校	17 年	平成 31 年 3 月 31 日
難波 凉二	学校歯科医	吾孺第二中学校	19 年	平成 31 年 3 月 31 日
熊谷 京子	学校歯科医	曳舟幼稚園	5 か月	平成 31 年 3 月 31 日
根本 正男	学校歯科医	立花幼稚園	26 年	平成 31 年 3 月 31 日
杉山 眞知子	学校薬剤師	第一寺島小学校	16 年	平成 31 年 3 月 31 日
石本 純子	学校薬剤師	吾孺立花中学校 立花幼稚園	5 年 9 年	平成 31 年 3 月 31 日
		第一寺島小学校		平成 31 年 4 月 1 日 新規委嘱

感謝状は学校（園）医等の退任者に交付するが、熊谷学校歯科医は勤続年数が 3 年に満たないため、交付しない。また、石本学校薬剤師は、他校で就任する予定であるため、交付対象とならない。

3 交付主体

墨田区教育委員会

4 交付年月日

平成 31 年 3 月 31 日

5 感謝状交付理由

(1) 墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱

第 2 条 (2) 「教育事業に尽力すること 3 年以上にわたるとき」

(2) 感謝状交付基準要綱細目基準

細目基準 4 号「学校医等が退任又は死亡したとき」

議案第14号

平成31年度 学校(園)医等の委嘱について

上記の議案を提出する。

平成31年3月8日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

(提案内容)

別紙の者に委嘱する。

(提案理由)

学校保健安全法第23条に基づき、委嘱する必要がある。

平成 31 年度 学校（園）医等の委嘱について

- 1 委嘱者
別添「平成 31 年度 学校医等名簿」のとおり
- 2 発令年月日
平成 31 年 4 月 1 日
- 3 委嘱期間
平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで
- 4 委嘱の根拠
学校保健安全法第 23 条

平成31年度学校医等名簿

平成31年4月1日現在

所属校	診療科	内科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	歯科医	薬剤師
小学校						
緑		関谷 駿一	梶原 一人	市川 菊乃	梶谷 光慶	関谷 恒子
外手		増田 理枝子	前田 育枝	竹田 英子	神部 正佳	高久 美保
二葉		増田 敬	森 純一	竹田 英子	浅野 智之	稲葉 一郎
錦系		大室 博之	森 純一	市川 菊乃	長岡 博司	笹木 玲子
中和		唐澤 賢祐	川名 浩一郎	野口 雄五	阿部 昌彦	澤井 真幸
言問		井尻 昌生	毛塚 尚利	斎藤 成明	寺岡 通博	田口 善一
小梅		山室 学	毛塚 尚利	斎藤 成明	富澤 卓郎	倉重 友和
柳島		川越 信	松崎 淳	増田 正純	篠塚 嘉昭	澤田 光貴
業平		芳賀 克也	毛塚 潤	市川 菊乃	北村 伸次	本間 美穂子
両国		唐澤 賢祐	川口 藝洋	竹田 英子	蛭間 重能	森 拓郎
横川		山室 学	前田 育枝	斎藤 成明	篠崎 讓二	溝淵 祐子
菊川		古川 猛	川口 藝洋	清水 恵也	丸山 満博	山村 昌敬
第三吾嬢		沢田 幸地	岩城 久泰	増田 正純	長沢 太郎	近藤 制子
第四吾嬢		中川 義宏	高橋 英樹	斎藤 成明	三好 克則	渡邊 浩一
第一寺島		高橋 正人	岡田 修	吉田 憲司	田口 清児	石本 純子
第二寺島		大倉 史也	毛塚 潤	長田 恵子	沖山 博一	片山 佳子
第三寺島		吉村 宏	岡田 修	竹田 英子	野苺 家清	月村庄 一
曳舟		西島 由美	川名 浩一郎	吉田 憲司	遅沢 顕二	白石 弘子
中川		揚 志成	高橋 英樹	大西 正樹	遠藤 憲史	清水 稔
東吾嬢		吉岡 義之	木下 英彦	大西 正樹	大越 壽和	勝野 純子
押上		西島 由美	高橋 英樹	清水 恵也	永倉 貴子	白石 弘子
八広		鈴木 博	岩城 久泰	大西 正樹	林 重輝	石本 真理子
隅田		木村 トミ子	毛塚 潤	吉田 憲司	西澤 克哉	濱野 明子
立花吾嬢の森		小山 純生	木下 英彦	大西 正樹	宮奈 基次	後藤 加奈子
梅若		柏木 三喜也	毛塚 潤	吉田 憲司	青沼 光広	副田 行夫
精神科医		比賀 晴美				
中学校						
墨田		日下 邦明	毛塚 尚利	長田 恵子	吉江 保隆	岡本日 佐子
本所		福井 一人	毛塚 尚利	竹田 英子	湯澤 伸好	鳥居 徹也
両国		佐藤 義隆	前田 育枝	斎藤 成明	戸嶋 誠司	永井 基美
豎川		垣田 昭男	森 純一	市川 菊乃	堀川 晴久	赤間 令子
錦系		佐藤 和子	松崎 淳	増田 正純	山田 隆博	小澤 久美子
吾嬢第二		小田 三郎	川名 浩一郎	長田 恵子	嵯川 雅彦	副田 行夫
寺島		加藤 賢二	岡田 修	清水 恵也	大久保 勝久	川村 妃砂子
桜堤		石原 哲	岩城 久泰	吉田 憲司	重井 剛	石川 文子
吾嬢立花		平野 圭	木下 英彦	増田 正純	中島 茂	樋口 真美
文花		梅里 継時	岡田 修	長田 恵子	大川 光夫	川松 いずみ
文花夜間		梅里 継時	岡田 修	長田 恵子	大川 光夫	川松 いずみ
精神科医		荻野 耕平				
幼稚園						
緑		唐澤 賢祐	梶原 一人	市川 菊乃	鈴木 喜貴	関谷 恒子
柳島		佐々木 豊	高橋 英樹	増田 正純	櫻井 秀樹	澤田 光貴
菊川		関谷 駿一	森 純一	清水 恵也	宇田川 宏孝	山村 昌敬
第三寺島		吉村 宏	岩城 久泰	竹田 英子	高田 敬一	月村庄 一
曳舟		飯嶋 定弘	川名 浩一郎	吉田 憲司	大平 玄久	白石 弘子
八広		鈴木 博	岩城 久泰	大西 正樹	北總 光生	石本 真理子
立花		鈴木 洋	木下 英彦	大西 正樹	田中 宏昌	勝野 純子

網掛けは31年度新たに委嘱する方。赤字は初めて学校医等を委嘱する方。

平成 3 1 年 3 月 8 日
教 育 委 員 会 報 告
庶 務 課

寄付者への感謝状の贈呈について

1 趣旨

小学校児童に対し、一般社団法人東京都トラック協会墨田支部から交通安全啓発活動の一環として、ワンタッチ学童傘（置き傘用）の寄付があったため、墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱第 2 条第 1 号の規定により、寄付者に対して感謝状を贈呈し、感謝の意を表する。

2 交付対象者

一般社団法人東京都トラック協会墨田支部
支部長 香川 省司 氏

3 寄付物件及び価格

交通安全啓発ワンタッチ学童傘 600本（単価400円）
240,000円

4 交付主体

墨田区教育委員会教育長

5 交付日

平成 3 1 年 3 月 5 日